

仏具磨き・報恩講・帰敬式・寺とも



去る11月23日(祝・月)午後2時半～
勤労感謝の日恒例の仏具磨きが開かれました。おかげ様で、仏具が見違えるように美しくなりました。ベテランから初めての方まで、ゆったりのんびりと仏具磨きを楽しむことができました。こうして着々と、親鸞聖人報恩講に向けた準備が整って参りました。ご参加ご協力頂いた皆さん、本当にありがとうございました。またコロナの心配もあり、ご参加を見合わせた方もいらっしゃると思いますが、次回はぜひお出かけください。

12月6日(日)午後1時～本年最後の
年中行事・親鸞聖人報恩講が勤まりました。
この日、気温はさほど高くないものの風が
なく穏やかな日とで、お参りしやすくご覧
のように大勢の方がお参りに来て下さいま
した。報恩講は、浄土真宗の一番大きな行
事で、本山では7日間勤まり、各ご家庭に
も一軒一軒伺ってお勤めしています。徳成
寺では、この日に勤まったのです。



左の写真は「剃刀の儀式」と言って、実際に髪の毛を剃る訳ではないですが、それに似せた儀式です。そして上のお写真は、ご本人から「誓いのことば」の様子です。今後誓いを果たす生活がスタートです。

そして「お坊さんの処方箋」と題して、様々なパンチが飛んでくる人生にも心折れず健全に生き抜くための処方箋をお話させて頂きました。最後に、コロナに振り回された一年をせめて笑い飛ばして終えて頂こうと、アマチュア落語愛好家・家造亭艶九さんをお招きし替え歌メドレーを披露して頂きました。大いにストレス発散ができた気がしました。腹の底から笑うと、どこかスッキリするもので、とってもいい年忘れになりました。

ありがたいことに、この
日も帰敬式ききょうしきを受式して
頂きました。今年はコロ
ナの影響で、いらっしや
らないかと思われまし
たが、また仏様と共に歩
む方が誕生して嬉しい
限りでした。

